

## 店舗・住宅リフォーム資金を助成します

町では、町民の皆さんが店舗・住宅・併用住宅をリフォーム(改修工事)する場合に、その経費の一部を助成します。

**助成対象者** ● 次のすべてに該当する人です。

- ① 小鹿野町に住所及び所在があり、町税の滞納がない個人又は法人
- ② 助成対象となるリフォーム工事について、町で実施している他の助成制度を受けていない人
- ③ 再度助成を受ける場合、過去に受けた年度の翌年度から起算して3年以上経過している人

**助成対象工事** ● 申請時に未着工のもので、工事に係る費用が20万円以上であること。

### 店舗の場合

- 助成対象者が所有し、自ら経営している店舗
- 助成対象者が所有し、貸し出している又は貸し出すとする店舗
- 助成対象者が賃借し、自らが経営するための店舗

### 住宅の場合

- 助成対象者が所有し、自らが居住するための住宅
- 助成対象者が賃借して居住し、リフォーム工事の施工に関して所有者の承諾がある住宅

### 助成金額

**【店舗】** 上限を20万円とし、10分の1の額(千円未満の端数切捨て)

**【住宅】** 上限を10万円とし、10分の1の額(千円未満の端数切捨て)

**【併用住宅】** 上限を30万円とし、店舗・住宅の補助額の合算額(千円未満の端数切捨て)

**申込&問合せ** ● 申請書を両神庁舎・産業振興課又は小鹿野庁舎・住民生活課へ提出してください。なお、申請は本人又はその家族に限ります。

両神庁舎・産業振興課 ☎79-1101



## 令和2年度学童クラブの利用児童募集

令和2年度に学童クラブを利用する児童を募集します。『学童クラブ』とは、学校が終わって家に帰っても誰もいない児童が、保護者の仕事が終わるまでの間、友達と楽しく過ごせる場所です。遊んだり、宿題をしたり、おやつを食べたり友達と楽しく過ごしています。

**募集人数** ● 各学童クラブとも若干名

**入室資格** ● 保護者の就労等により昼間児童の保育ができない世帯

施設名	対象児童	申込用紙・受付場所	受付期間	問合せ
小鹿野学童クラブ 小鹿野学童クラブ「遊」	小鹿野小学校の児童	各施設へ	随時受付	小鹿野学童クラブ ☎75-1162 小鹿野学童クラブ「遊」 ☎75-5180
長若学童クラブ	長若小学校の児童			長若学童クラブ ☎75-0034
三田川学童クラブ	三田川小学校の児童			三田川学童クラブ ☎75-0770
両神学童保育室	両神小学校の児童	両神学童保育室又は小鹿野庁舎・住民生活課子育て包括支援室	11月1日(金)～12月20日(金) ※年度途中入室は入室希望月の前月1日まで	小鹿野庁舎・住民生活課子育て包括支援室 ☎75-4101

※小鹿野学童クラブ、小鹿野学童クラブ「遊」、長若学童クラブ及び三田川学童クラブは日曜・祝日も保育が可能です。

**問合せ** ● 詳しくは、各施設へお問い合わせください。

## 正午の放送を「両神音頭(ピアノバージョン)」に変更します

9月から防災行政無線で正午をお知らせするメロディとして、「小鹿野まつり音頭」を放送していますが、旧両神村の観光振興を目的に制作された「両神音頭」においても同様に普及を図るため、11月3日(祝)から試験的に放送します。

ご理解ご協力をお願いします。

※小鹿野まつり音頭は、11月2日(土)まで放送します。

**放送期間** ● 11月3日(祝)～12月31日(火)(予定)

**放送時間** ● 正午(12:00)の放送

**問合せ** ● 小鹿野庁舎・総務課 ☎75-1221

※この両神音頭(ピアノバージョン)の制作は、両神出身の久保豊典さんにご協力いただきました。



## 小鹿野町戦没者追悼式



**日時** ● 11月26日(火)10:00～11:30

**場所** ● 小鹿野文化センター

**問合せ** ● 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109  
社会福祉協議会 ☎75-4181

### 町立病院医師の

気になるつぶやき  
小鹿野中央病院 瀬戸 那由太

## インフルエンザワクチンQ&A



みなさんこんにちは。今年度から町立病院に着任しました内科の瀬戸と申します。

今回はインフルエンザワクチン

の話です。毎年冬に流行してニュースにもなるインフルエンザですが、この原稿が広報に載る頃はそろそろ流行り始めているかもしれません。そんなインフルエンザのワクチンについて、よくある質問をまとめてみました。

### ―ワクチン接種はいつまでに受ければいいの？

流行する前に受けてもらいたいです。例年ですと12月から4月頃に流行し、1月下旬から3月上旬にそのピークを迎えることが多いため、12月中旬までには受けるようにしましょう。

### ―どんな人がワクチン接種を受ければいいの？

ワクチンに対するアレルギー反応がある人以外は、皆さん受けた方がいいでしょう。特に、65歳以上の人、妊婦さん、乳幼児のほか、気管支喘息、肺気腫、慢性心不全、糖尿病、慢性腎臓病などの持病がある人は重症化のリスクが高いと言われており、ぜひ接種を受けてください。

### ―ワクチン接種はどんな効果あるの？

「かかるのを防ぐ効果」と「かかってしまったときに重症化を防ぐ効果」があります。ワクチンを打ったからといって100%インフルエンザにかからなくなるわけではありませんが、入院や死亡のリスクを減らすことができます。

### ―どうして毎年接種が必要なの？

他のワクチンは1回や2回でいいのに、どうしてインフルエンザは毎年接種が必要なのでしょう。それは、インフルエンザウイルスは絶えず変化しており、その変化に対応するためです。ワクチンは、その年に最も流行すると予想されるインフルエンザウイルスの成分で作ってあります。毎年毎年成分が違うので、去年ワクチンを打ったから今年は打たなくてもよい、というわけではないのです。

まだワクチン接種の申込みをしていないという方は、これを機に早めに検討してみてください。今年の冬を元気に過ごすために、手洗い・うがい・ワクチン接種で、インフルエンザを予防していきましょう。

